

「Yahoo!モバイル」でプロ野球速報サービス開始 得点経過やホームラン情報などをタイムリーに提供

2001年4月4日

ヤフー株式会社

「Yahoo!モバイル」でプロ野球速報サービス開始 得点経過やホームラン情報などをタイムリーに提供

(「Yahoo!モバイル」のアドレス：<http://mobile.yahoo.co.jp/>)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN（本社：東京都港区、社長：井上雅博）はプロ野球のセントラルリーグ開幕に合わせ3月30日より、携帯電話などのモバイル端末向けに展開しているサービス「Yahoo!モバイル」でプロ野球速報サービス「Y!プロ野球（Yahoo!プロ野球）」の提供を開始しました。

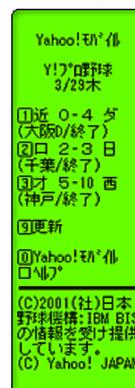
今回「Yahoo!モバイル」に追加された「Y!プロ野球」は、従来よりウェブサイト上で提供している「Yahoo!スポーツ」のプロ野球速報の一部をiモードまたはJ-スカイに対応した携帯電話からも無料で利用でき、当日のプロ野球全試合の予定と、試合開始後はインニングごとの得点経過、安打数・四死球数の記録をはじめとし、投手・キャッチャーの継投情報、ホームラン情報、試合時間をタイムリーに提供しています。

本サービス開始によりユーザーは外出先などのパソコンやテレビ、ラジオが利用できない環境であっても、いつでもどこからでもタイムリーにプロ野球の試合経過を確認することが可能となりました。

なお、Yahoo! JAPANでは本サービスに併せて、ウェブサイト「Yahoo!スポーツ」（<http://sports.yahoo.co.jp/>）上で、一球ごとの「球種」、「球速」、「コース」、「結果」などの配球情報サービスや、一部の試合模様を動画、音声にてリアルタイムに配信するなど、国内外のスポーツ情報をより早く、楽しくお伝えしています。

「Yahoo!モバイル」はこれからもこれらサービスとの連動を高め、より多くのユーザーにご利用いただけるサービスとして各種スポーツの試合結果や得点経過の充実を図るとともに、いつでもどこでも、Yahoo!

「Yahoo!モバイル」 プロ野球」イメージ



JAPANのあらゆるサービスを利用できる環境「Yahoo! Everywhere」の実現を目指し、さまざまなモバイルメディアへの対応と同サービスのさらなる拡充を推進してまいります。

【Yahoo!モバイル】 <http://mobile.yahoo.co.jp/>

昨年6月16日にスタートした携帯端末からYahoo! JAPANにアクセスできるサービスです。現在「iモード」と「J-スカイ」より利用することができます。主な機能には、iモード対応のウェブサイトのカテゴリ・キーワード検索サービスや今週のオススメサイトの紹介、主要株式の指標、株式の銘柄や株価の表示などのファイナンス情報、国内の「今日・明日の天気」と「週間予報」の閲覧、星座、カード、東洋、数字の占い、「英単語」と「英熟語」の英語学習情報、全国の飲食店情報、プロ野球速報、待ち受け画面の配信サービス、ウェブと連動した掲示板サービス、Yahoo!ジオシティーズ市民が作成したiモード対応ホームページへのリンク、そしてオークション・サービスの閲覧と入札等ができます。また、これらの情報を無料で取得できるYahoo! JAPAN IDを使ってカスタマイズする「My Yahoo!」の一部の機能を利用することができます。

【Yahoo!スポーツ】 <http://sports.yahoo.co.jp/>

「Yahoo!スポーツ」では、プロ野球、サッカー、競馬、モータースポーツ、ラグビー、ゴルフ、大相撲、競艇、NBA、NFLなどの国内外のスポーツニュース速報とスキー場のゲレンデガイドの情報を提供しています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPAN（登録銘柄・コード番号 4689）は1か月あたり約1916万人のユニーク・ユーザー数[※]と、一日1億5900万ページビューのアクセスを誇る総合情報サイトで、ディレクトリ・キーワード検索サービスをはじめ、ニュース速報や天気予報、株価情報、企業情報、スポーツ速報、旅行情報、テレビ番組表、大学受験と資格情報、地図情報、就職・転職情報、自動車カタログ情報、鉄道や空路の経路情報、不動産物件の賃貸・売買情報、グルメ情報、占い情報、インターネット上での音声・動画配信サービス、コンピュータ関連情報、辞書検索機能、音楽関連情報などの情報提供サービス、ネットワーク型対戦ゲーム、掲示板、パーソナルチャットツール機能、グリーティングカードサービス、ホームページ開設サービス、スケジュール管理、チャットなどのコミュニティー・サービス、ショッピング、オークションなどのコマース・サービス、さらにこれらの情報をカスタマイズ編集できるサービス、子ども向け検索サイト、携帯端末向けサービス等、広範囲にわたるコンテンツを提供しています。

Yahoo!のグローバルネットワークは、アメリカをはじめ、日本、カナダ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、イタリア、イギリス/アイルランド、スウェーデン、スペイン、スペイン語、デンマーク、ドイツ、フランス、ノルウェー、アジア、オーストラリア/ニュージーランド、韓国、香港、シンガポール、台湾、中国、中国語、インドの世界24の国や地域別のサイト、12言語でサービスを運営しています。

※（株）日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 27：調査期間 2001/1/29～2001/2/25）による視聴率87.1%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2200万人として算出。